

# 今冬の節電対策について

平成28年11月  
岐阜県

# 節電に関する県民意識調査の結果

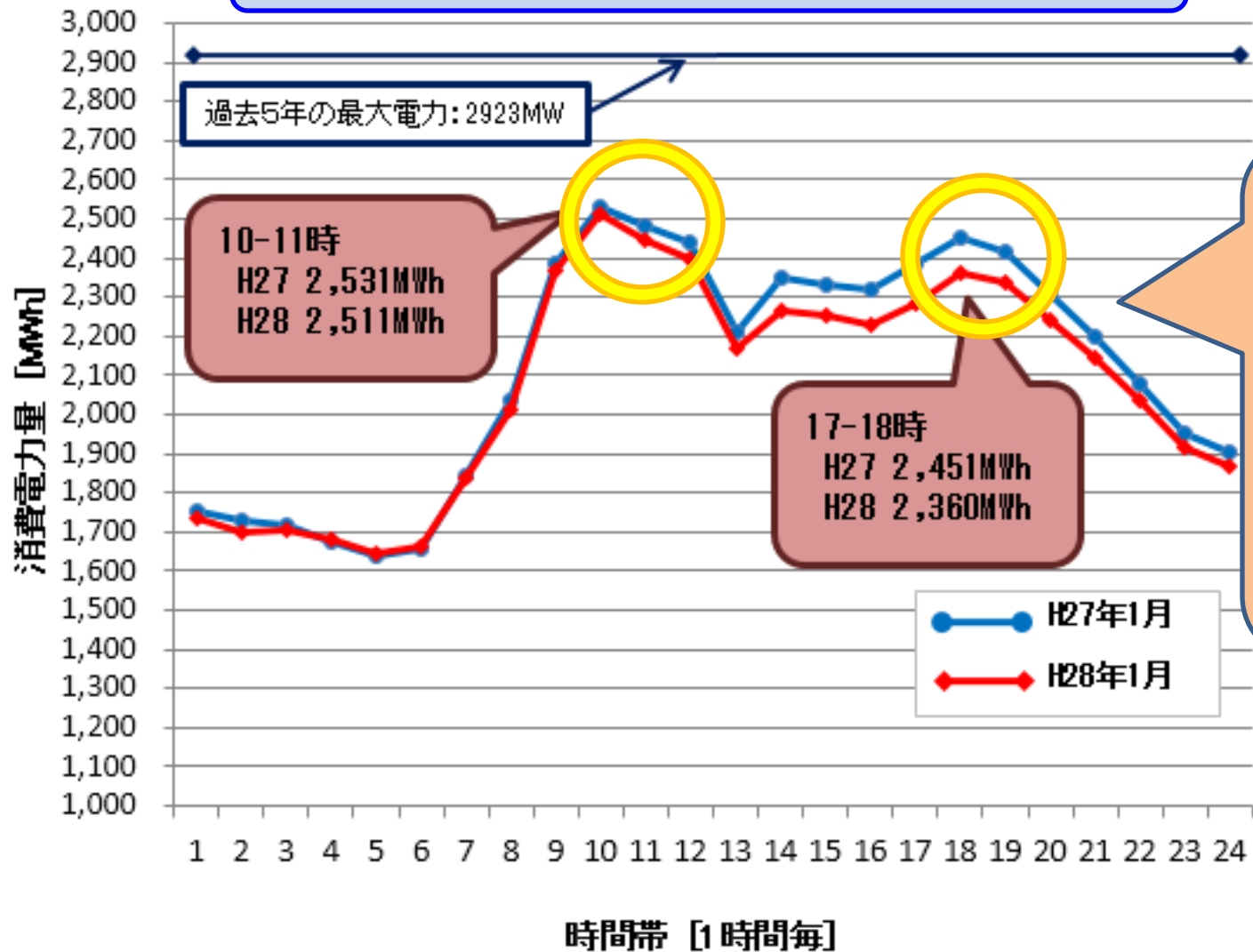
## ○県民の節電意識

※県政モニタ－H28.9月調査(回答679人)

項目	回答の選択	H28	H27	H26
節電要請 に対して	今冬は今まで以上に節電に努める	11.6%	12.1%	18.6%
	今冬も今まで並の節電に努める	60.3%	66.3%	63.4%
	無理のない範囲での節電に努めるが、今までほどは 取り組まない	21.9%	17.1%	13.0%
	取組む予定はない	5.3%	3.0%	4.8%
節電意識 の定着に ついて	とても定着した	13.1%	16.6%	20.5%
	無理なく節電できる項目については定着した	60.2%	61.1%	58.4%
	年月が経過するにつれ、意識が低下している	17.6%	16.3%	16.8%
	震災前と変わらない、又は震災前より低下した	8.3%	5.2%	3.7%

※回答には無回答等を含まないため、合計が100%とはなりません。

## 県内の消費電力量(平日平均/時間毎)



冬季の電力需要のピークは、暖房需要と産業活動の需要が重なる午前中と、日没による気温低下の影響から、18時前後となります。

※中部電力の提供データより県が作成

# 今冬の国と中部電力の対応

## 国の対応

電力需給検証報告書(H28.10.25)では、「今冬の需給は安定するという蓋然性が高いことから、今冬の節電要請は不要と考えられる」として、節電要請を行わない一方、省エネルギーの観点から「クールチョイス」の推進等に取り組むこととしています。

## 中部電力の対応

今冬、改めて節電のお願いは行いませんが、これまでと同様に、無理のない範囲での省エネの取り組みを継続していただきますようお願いします。

気象協会によると、今冬の東海地方の天候は、例年並みの寒さと降雪・降水が見込まれています。



# 今冬の節電対策・・・岐阜県からの節電要請(案)

省エネルギー推進のため、12月1日から3月31日の平日(12月29日～31日を除く)において、電力需要が高くなる9時から21時までの時間帯に、無理の無い範囲での節電をお願いします。

節電に当たっては、高齢者や乳幼児等の弱者に対して、配慮をお願いします。

※ 次世代エネルギービジョンでは、平成32年度に△8.1%のエネルギー消費量削減を目標としています。

## 節電の取組例

### <ライフスタイル>

- ・夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事の段取りを組みましょう。
- ・暖かいところに家族や友人と集まり、暖かさを分け合う「ウォームシェア」に取り組みましょう。

### <電気機器等>

- ・エアコン等の設定温度の適正管理に努めましょう。
- ・窓には厚手のカーテンをかけましょう。
- ・不要な照明を消灯しましょう。
- ・冷蔵庫の設定を「弱」にしましょう。
- ・テレビは省エネモードにし、画面の輝度をさげましょう。
- ・長時間使わない機器は電源プラグを抜いておきましょう。